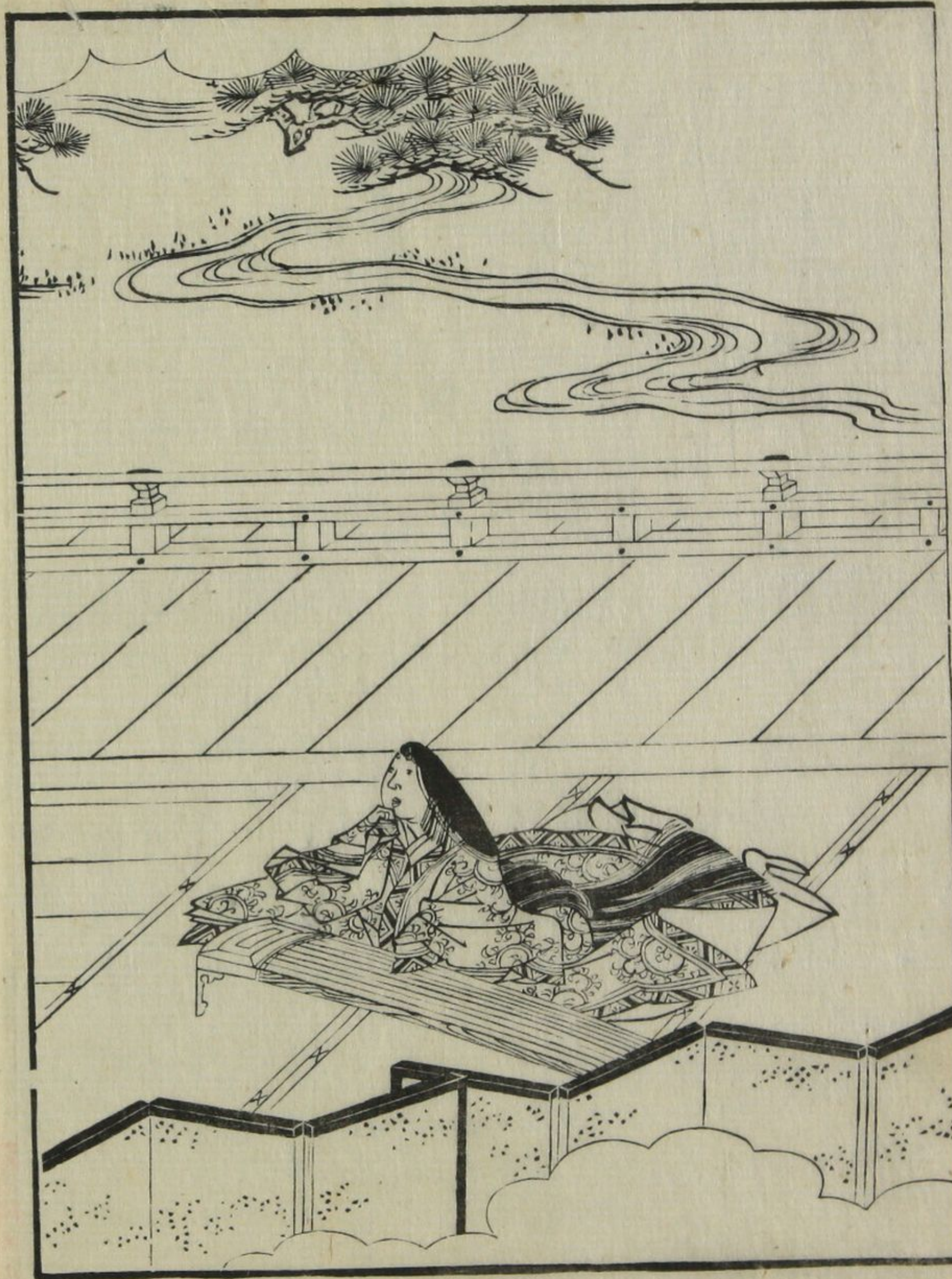




田 藏 書



五 曜 文 庫







二ノ五



本名本三
トアリ

(五十)

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

(五十一)

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

可也 二方ナ
ハスエ名ナニナ
キノヨキト師ハ
イハレキ

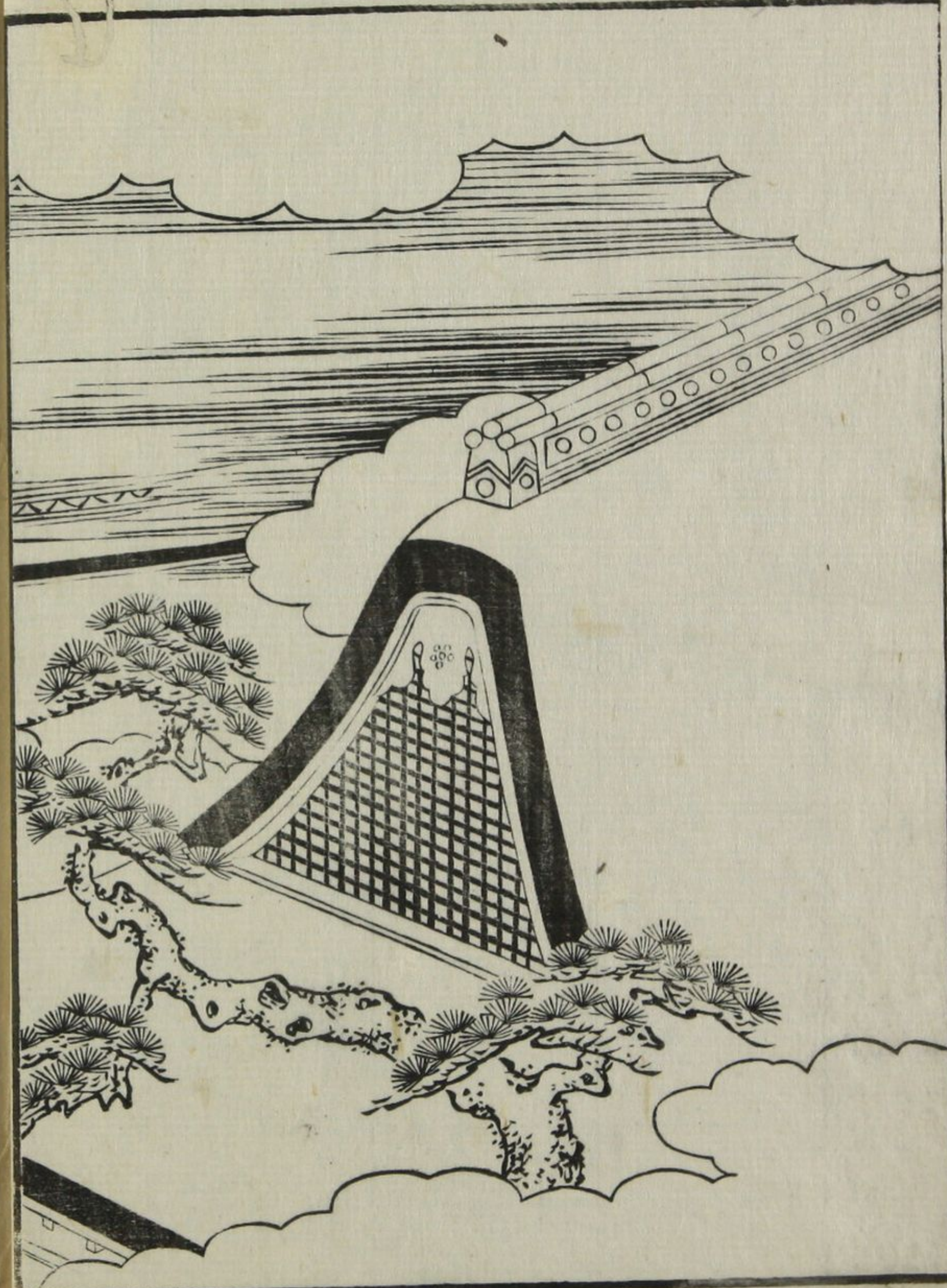
一本ニラフー
オトアルヨロシ
カラス







二ノ九



五十二
The mountain peaks are like
the peaks of a mountain range

The mountains are like
the peaks of a mountain range

The mountains are like

五十三
The mountains are like
the peaks of a mountain range

The mountains are like
the peaks of a mountain range

五十四
The mountains are like
the peaks of a mountain range





此の如く書きて
 其の如く書きて

五十五
 此の如く書きて
 其の如く書きて

此の如く書きて
 其の如く書きて

五十六
 此の如く書きて
 其の如く書きて

此の如く書きて
 其の如く書きて



〇
ア
ナ
ニ



五十七

Ysane

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account.

五十八

Handwritten text in a cursive script, continuing the list or account.

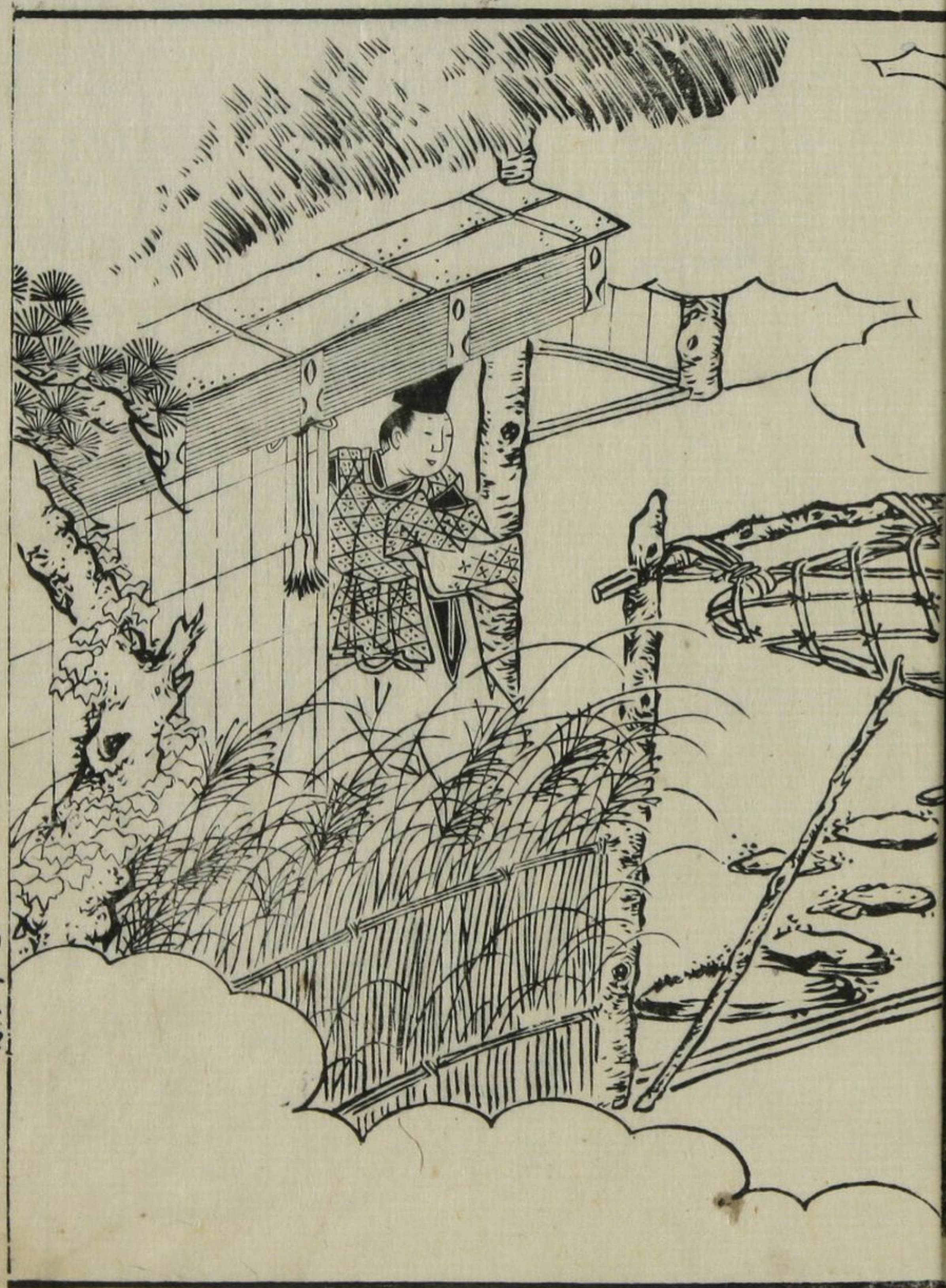
Handwritten text, possibly a sub-header or separator.

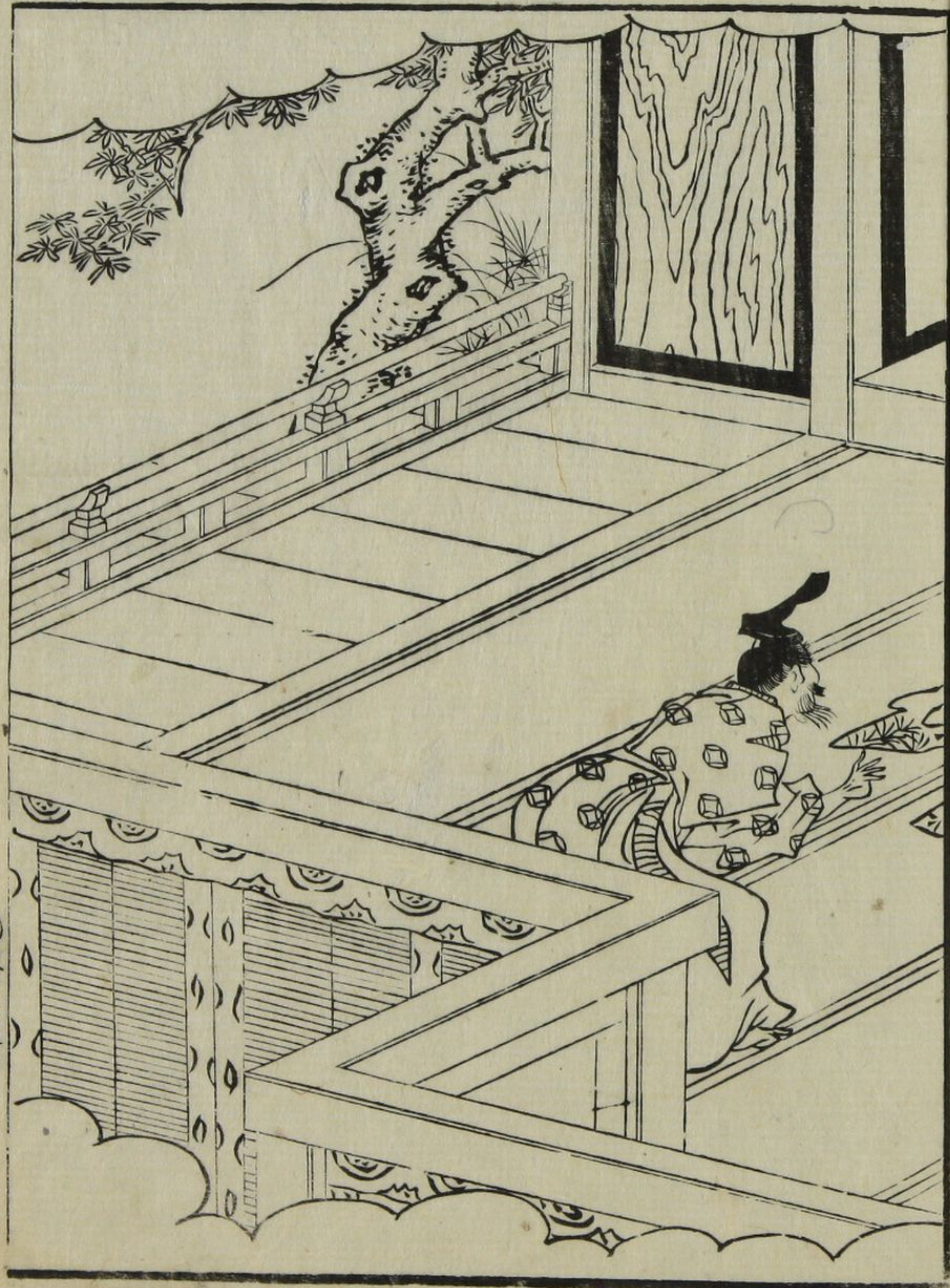
Handwritten text in a cursive script.

Handwritten text in a cursive script.

五十九

Handwritten text in a cursive script.





三十五



ᲘᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ
ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ

ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ

ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ

ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ
ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ
ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ
ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ

ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ
ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ
ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ

ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ
ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ
ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ ᲙᲗᲗ



二十七





多きよりむらひはむらふたれむら
 多くはむらむらむらむらむらむら

(六十二)

多きよりむらひはむらふたれむら
 多くはむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら

むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら

むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら

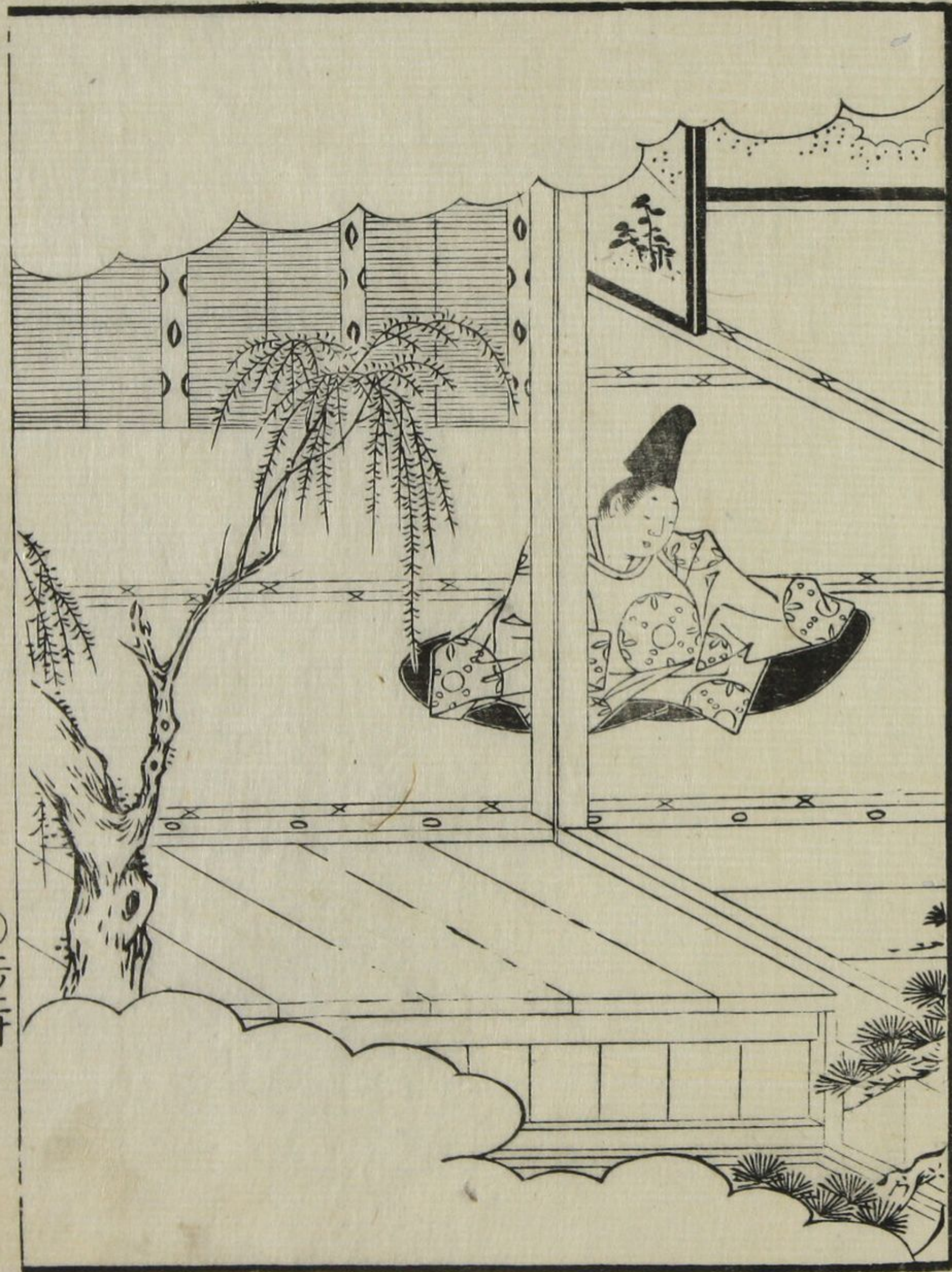
むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら

むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら

(六十三)

むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら
 むらむらむらむらむらむらむら

此らついでに名本世
 名本ニヒケルモノハ
 名本ニヒケルモノハ
 名本ニヒケルモノハ



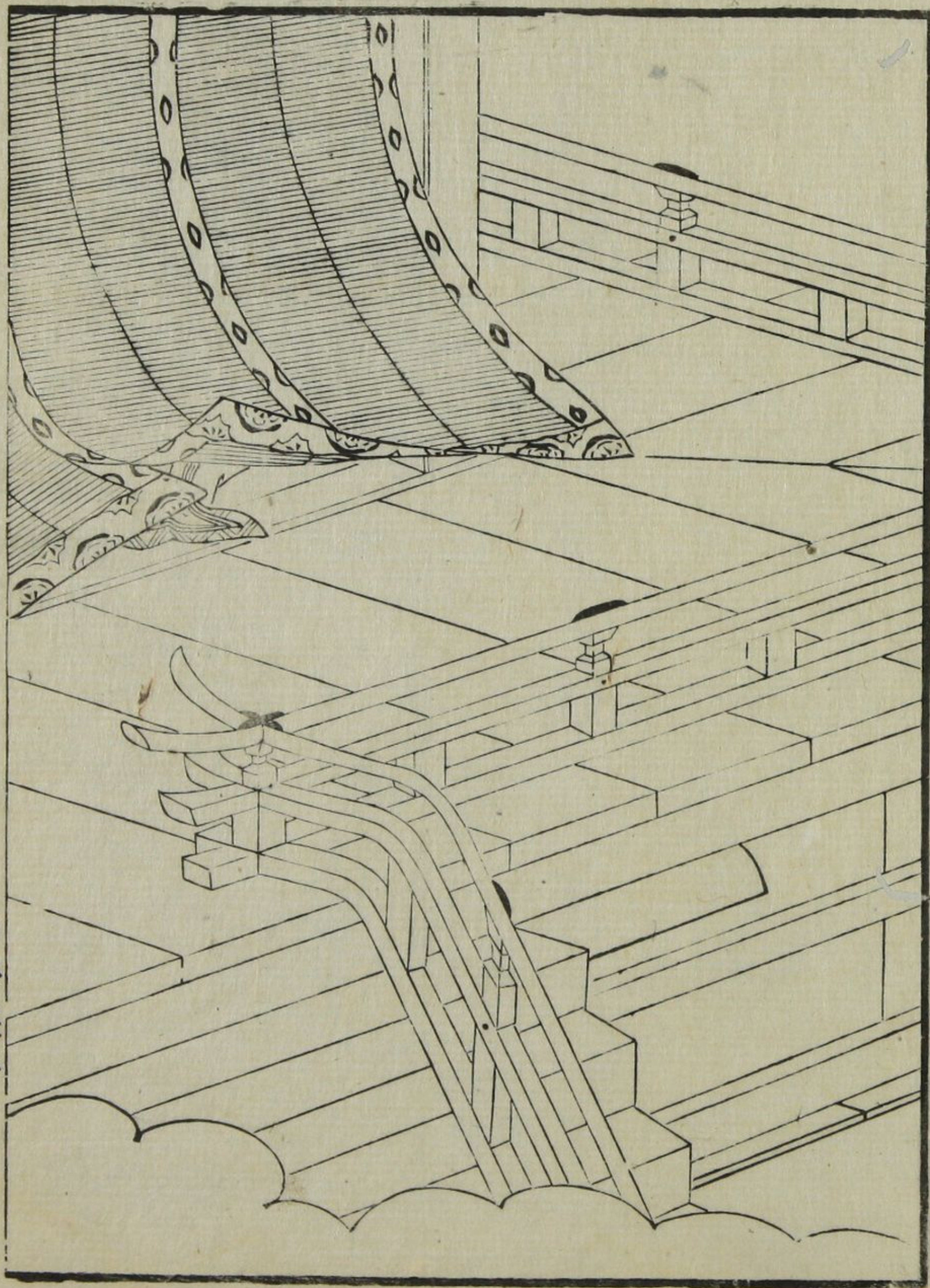
二ノ二十



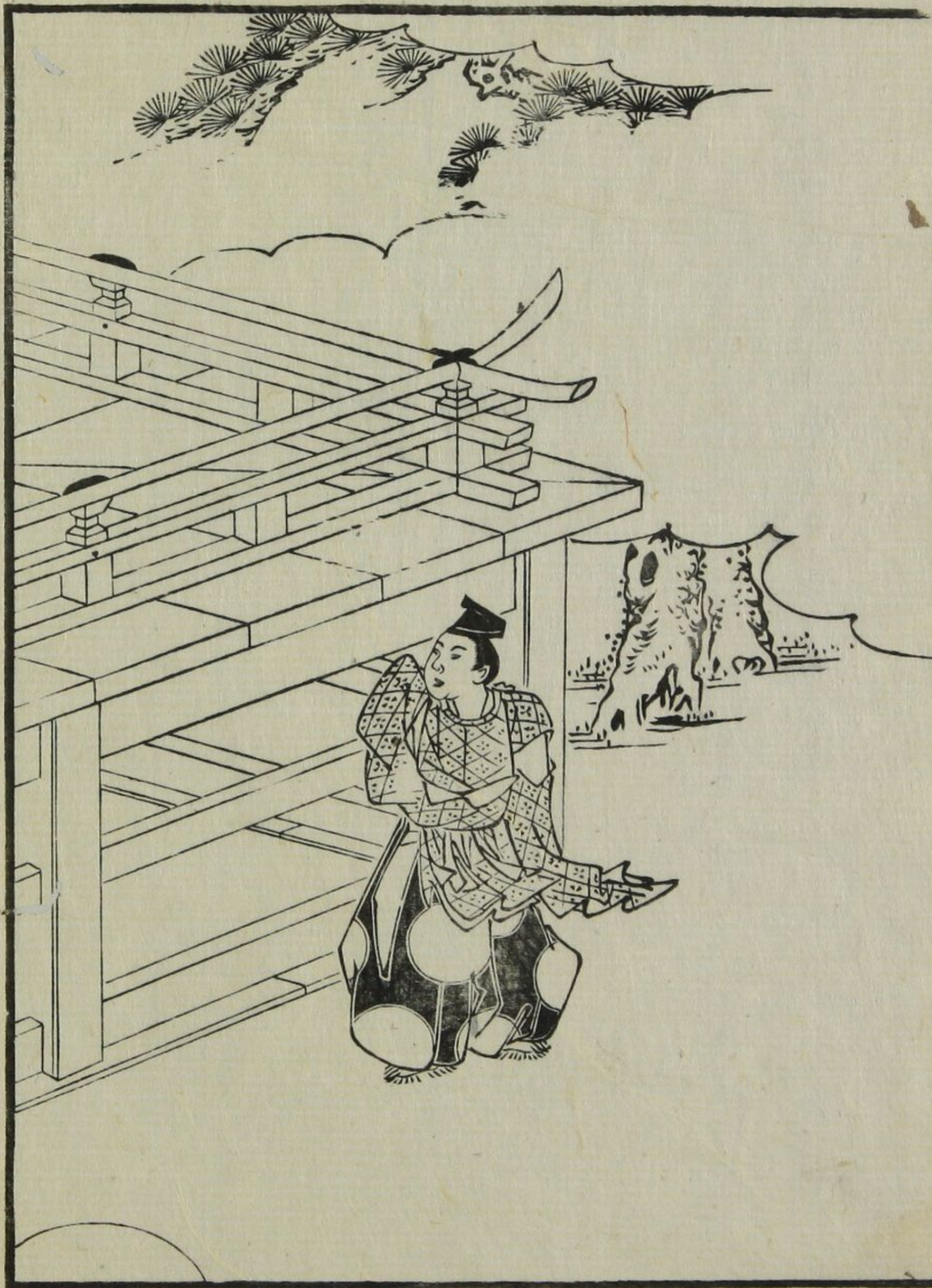


二ノ十五





二ノナチ





21

しずめのめほこひるくまのたね
 そりともぬるほのありのまむし

まむしゆいばくまのたね

(六十五) むし、おんやけたほてほくまのたねのいろもくまのたね
 あらゆるおんやまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたね
 こんやまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたね
 からゆるむしをくまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたね
 まるい女のあかこもくまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたね
 たりがもくまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたね

おんやまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたねのいろもくまのたね

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a page from a manuscript. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. It features similar fluid, connected lettering.



一 びらーてくびらぬか
 海 ぐらせーくつらぬか
 ま

1
 一 びらぬか
 海 ぐらせーくつらぬか

一 びらぬか
 海 ぐらせーくつらぬか
 ま

一 びらぬか
 海 ぐらせーくつらぬか
 ま

一 びらぬか
 海 ぐらせーくつらぬか

一 びらぬか
 海 ぐらせーくつらぬか
 ま



〇
ニ
七
廿
八





三九



たのむはたの Dammung the ...
... ..

... ..

⑥十七
... ..
... ..
... ..
... ..
... ..
... ..
... ..
... ..

... ..

... ..

⑥十八
... ..
... ..
... ..

... ..

... ..

... ..

⑥十九
... ..
... ..
... ..



〇二五



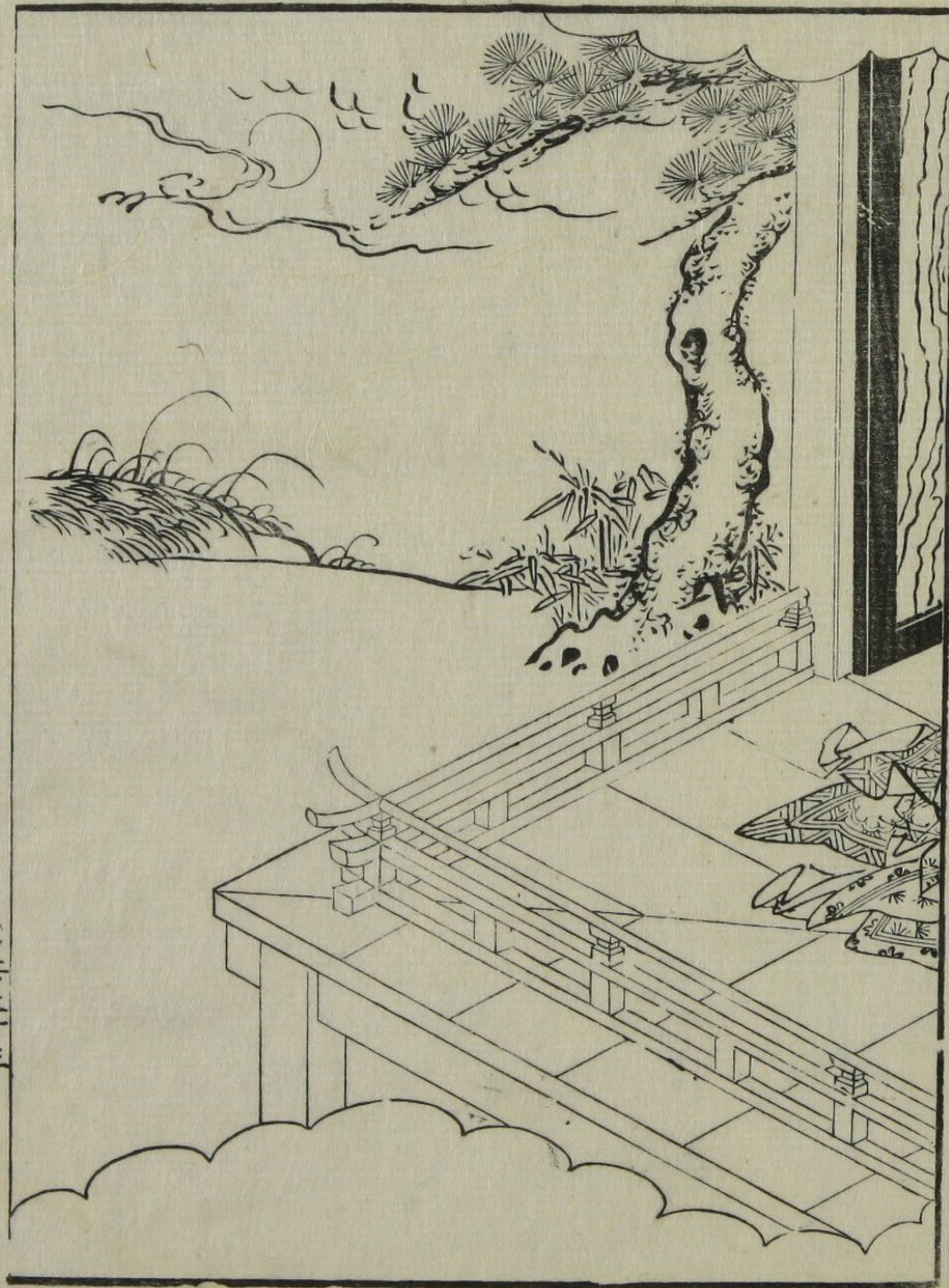
Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter, spanning the top half of the page.

Handwritten text in a cursive script, continuing the document or letter, spanning the middle section of the page.

Handwritten text in a cursive script, appearing as a distinct line or signature within the lower section.

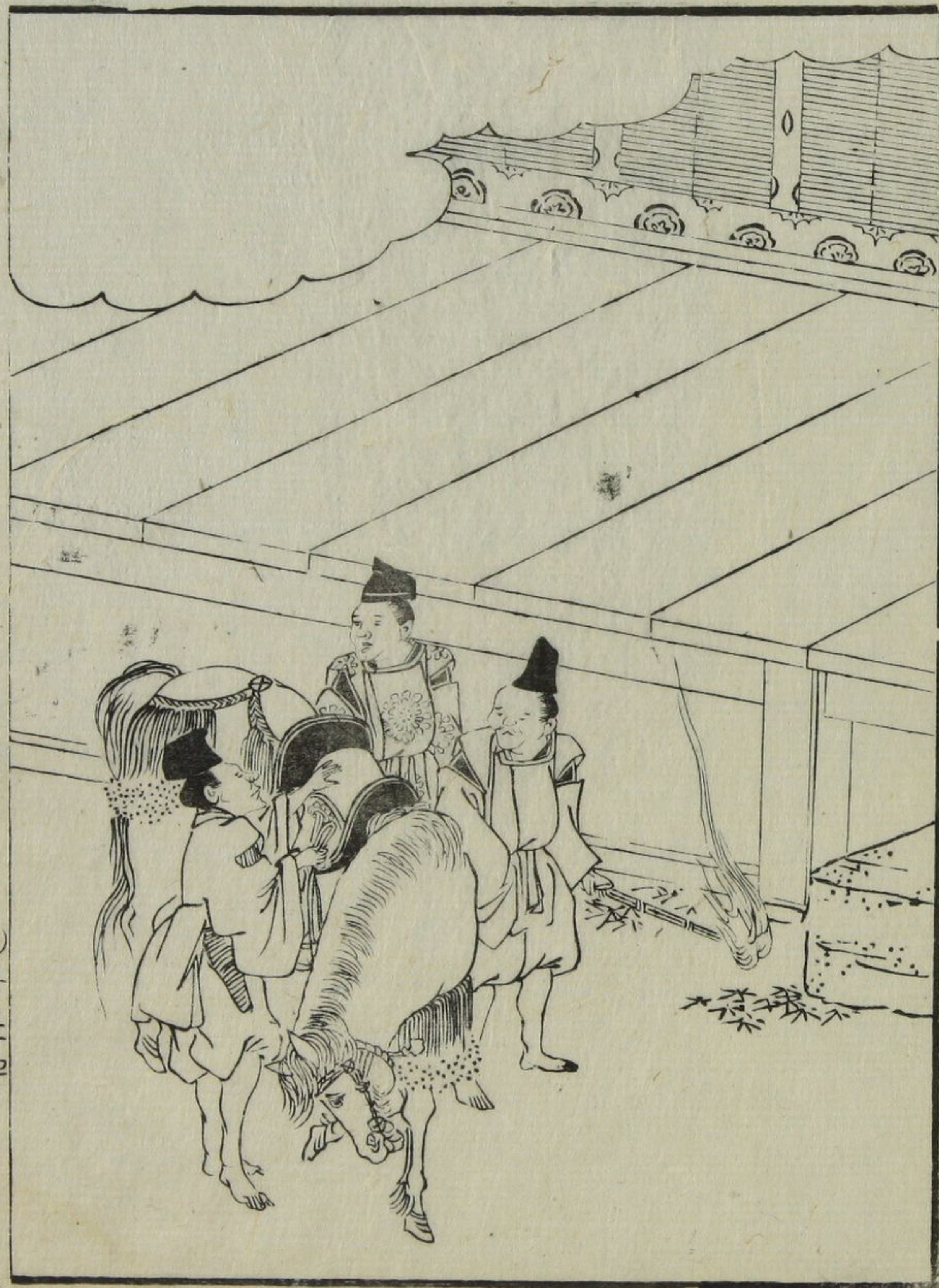
Handwritten text in a cursive script, appearing as a distinct line or signature within the lower section.

Handwritten text in a cursive script, appearing as a distinct line or signature within the lower section.



二ノ三十三

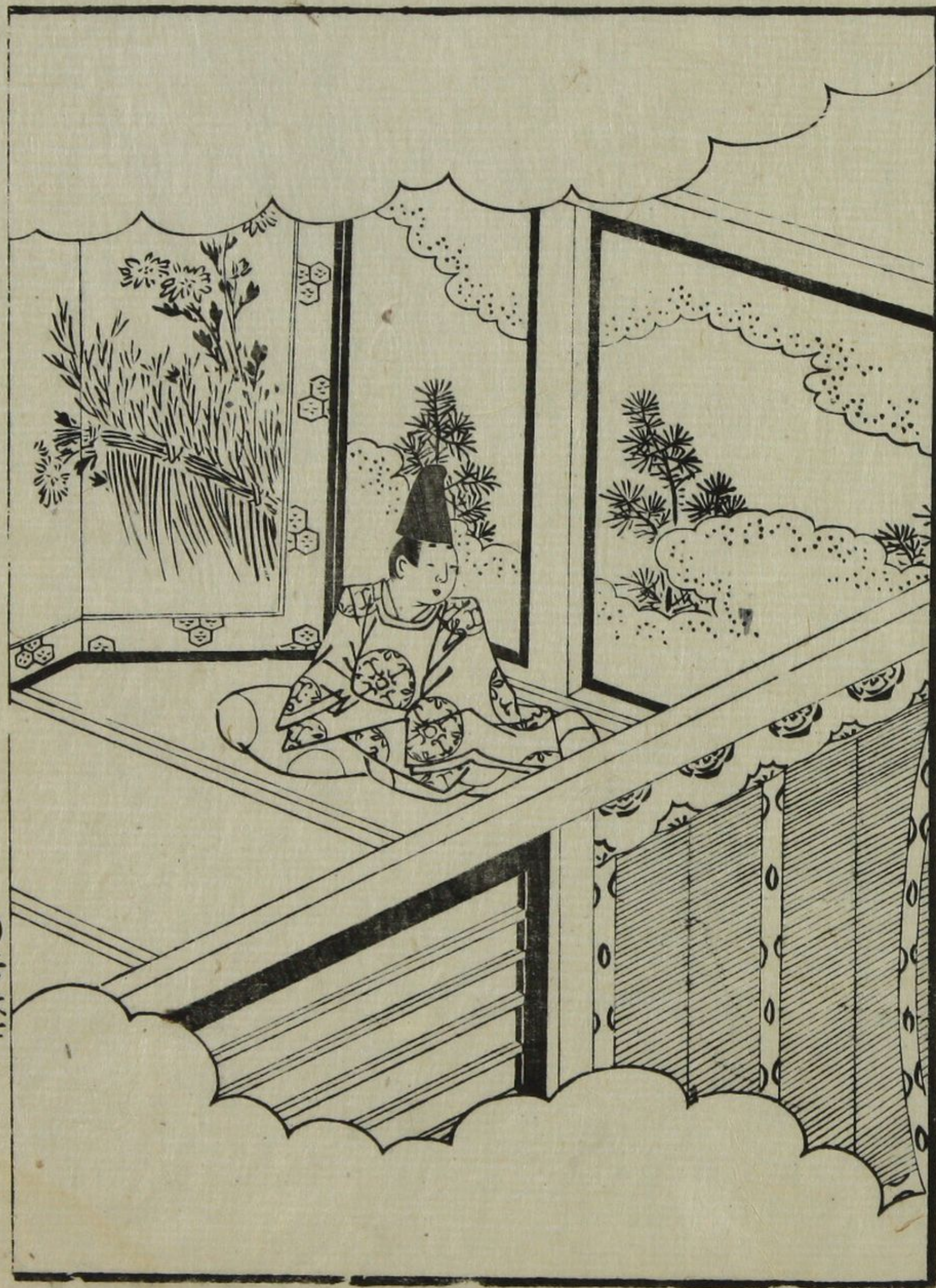




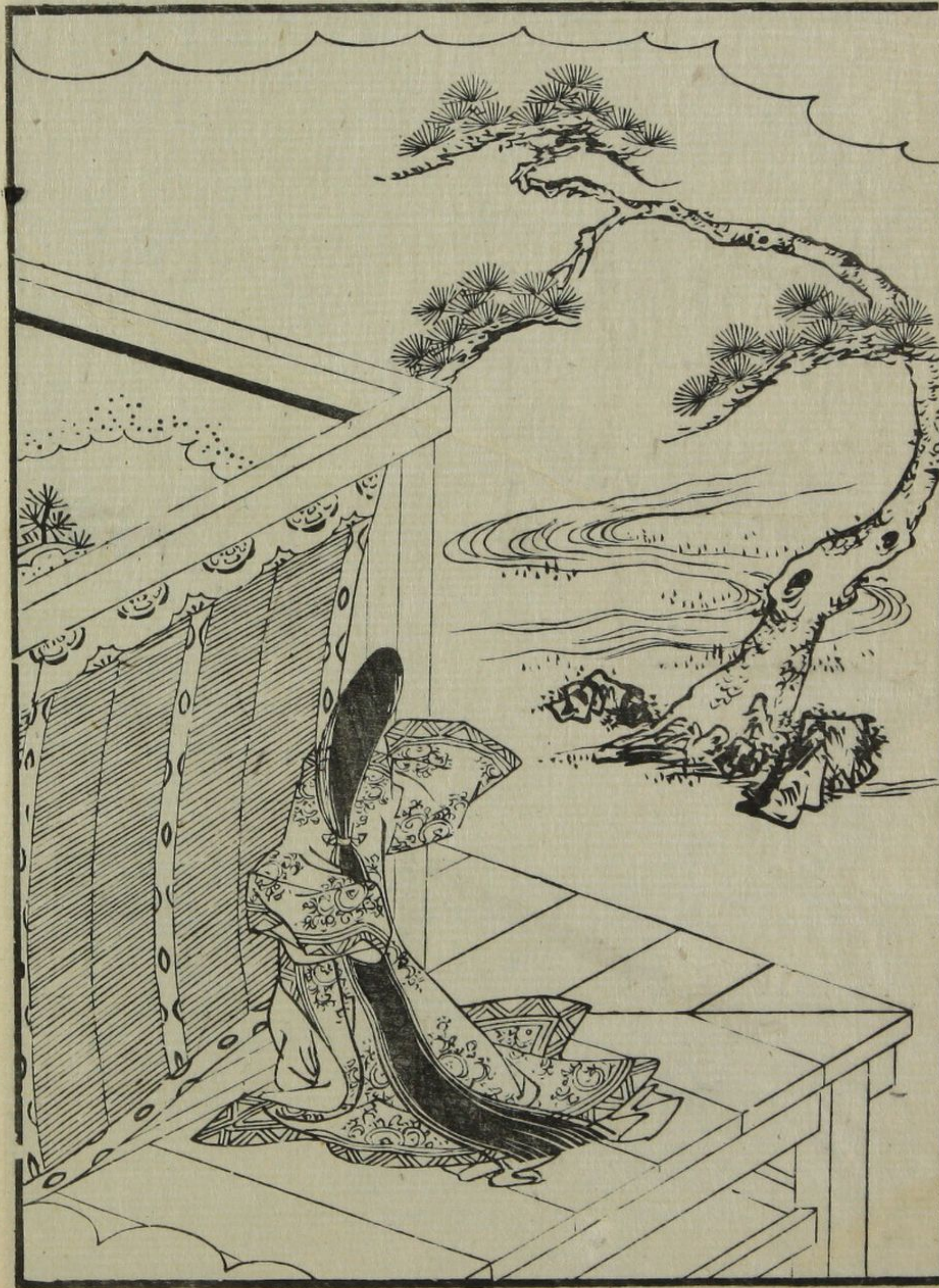


二二六





二ノホ七



名女ニ
 在アリ
 をアル方ヨ
 ロシ

さうきれどかのやよらぬやいひたる女もいへば

ふらふら神のいももさぬい

おゆるゆるのなまこい

〰〰〰

ちいこももみよちちちち

神乃いこももちちちち

(七十二) ひく。をいせの國なりたる女もいへばあそとあとの

國へいそていみちいねる

おほくとれ松のけらうもい

ういみちのいももい



二七六



七十三
 月夜に女はさきさきと
 けしきをうらやまひて
 けしきをうらやまひて

あはれ月夜に
 けしきをうらやまひて

七十四
 月夜に女はさきさきと

あはれ月夜に
 けしきをうらやまひて

七十五
 月夜に女はさきさきと
 けしきをうらやまひて
 けしきをうらやまひて



二ノ四



あひひてかゝてはまあつりくれまき

袖ぬまそりちうれつるまをまき

らんまをまきあつりかきんをまき

まんなまき

いんぬりうおるらんまき

いんぬりまきあつりかきんをまき

まんなまき

なまきにそぬまき

いんぬりまきあつりかきんをまき

いんぬりまきあつりかきんをまき

①

いんぬりまきあつりかきんをまき





〇二ノ四十一

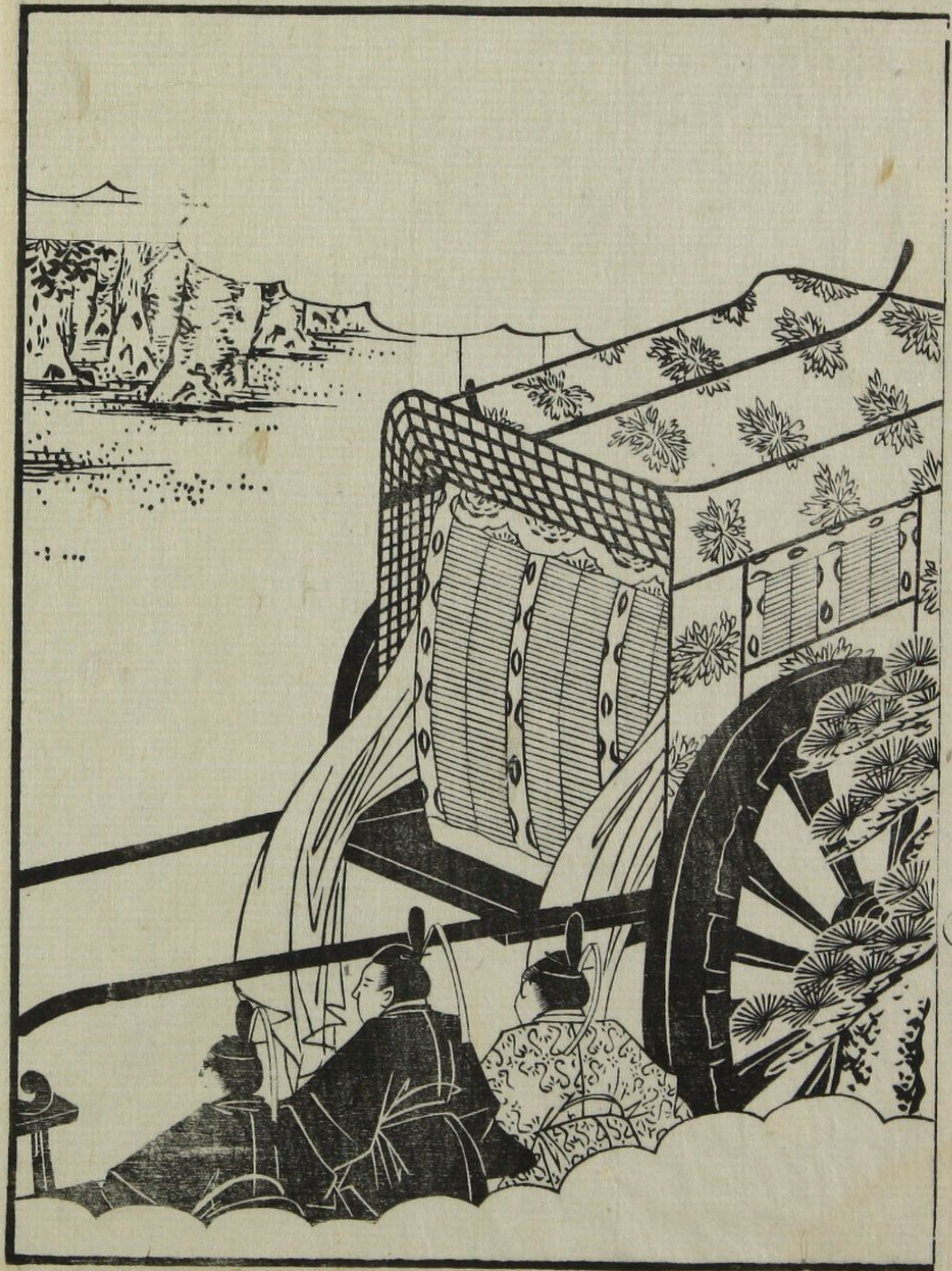




ありてはきりてはしるすこころを
 かくしおのころをかくし
 かくしおのころをかくし
 かくしおのころをかくし

大糸やまのやまもろくさ
 かくしおのころをかくし

とくちのちまきとやまのひんげん
 (七十七) むら田むらねかき
 とくちの女湯多きこと
 安祥寺にてんごう
 かくしおのころをかくし





二ノ四十五



さげまのよ本のえむよはけてたうのまよさましくればだも
 りにぞうのまようたいてるやうにまんくくろくそれを
 木大抱うごいせよいはむさつまる徳らうのほゆさるる徳い徳らう
 ておられさるおんじさいさあささささささささささささ
 を登たひよてまをれさるるあるかまもせきまの右れさあ
 なりるあおんをかんにさるるさるる

おぬれさかたりてさささささ
 さささささささささ

とさささ今いまれいさささささささささささささ
 はさうけいんらるるさささ

(五十八) さささささささささささ
 てなり七日れみささ安祥あんじやうさよてけり右大抱うごいせさささささ
 ゆささささささささささささささささささ
 おへにやささおれぜん下のりさささささささ
 んたさあささ水みづけらささささささささ
 にさささささささささささささささささ
 はいまささささささささささささささ
 ささささささささささささささささ
 ささささささささささささささ
 ささささささささささささ
 さささささささささささ
 さささささささささ
 ささささささささ
 ささささささ
 さささ
 さ
 さ
 さ
 さ



2

千里の海より、遠く東に、
とちぎの海より、遠く東に、
とちぎの海より、遠く東に、
とちぎの海より、遠く東に、
とちぎの海より、遠く東に、
とちぎの海より、遠く東に、
とちぎの海より、遠く東に、
とちぎの海より、遠く東に、
とちぎの海より、遠く東に、
とちぎの海より、遠く東に、

わが国に、
わが国に、
わが国に、
わが国に、
わが国に、
わが国に、
わが国に、
わが国に、
わが国に、
わが国に、

